



## 779 が行く

カシオペアFMの「779 が行く」というコーナーで、当社の採石場を紹介していただきました。

ラジオとはいえ採石場からの生放送。なかなかあることではないので、ワクワクしながら待っていたら、現れたのは普段着の福原レポート。

手には小ぶりなプラスチック工具箱1個を持ち、「かくかくしかじか、こんな感じで進めましょう」と簡単な打ち合わせをして、工具箱の中の携帯電話、イヤホン、マイクなど七つ道具を調整し、これで準備万端の様子。中継車とまではいかないまでも、もう少し非日常的なセットを期待していたのに、拍子抜けするほど簡単なものでした。番組が始まり、あれやこれやと碎石石のご紹介をしているうちに、あつという間に8分間が過ぎてしまいました。

碎石石の日常の息遣いを感じてもらえたのかなと心配になりましたが、情報は新鮮で虚飾せずストレートに伝えることに価値があるのだとレポート具箱を見て思いました。

## ～ ガバナンス ～



最近、「ガバナンスが弱い」とか「ガバナンスが発揮されていない」などという言葉をよく聞くことがある。

トップがしっかりとその組織を統治（ガバナンス）できていない状態で、様々な綻びが出てくることがある、そのような時に使われる言葉である。他で経営する福祉施設の現場でも以前からよく使われる言葉ではあったが、最近つくづくこのガバナンスについてしっかりやっていかなければと実感している。

複数の会社を経営している私にとって、本当に身に染みて突きつけられる課題でもある。複数やっているからといった甘えは通用しない、その組織や社員はその目的の為に必死に仕事をしている、そのことに対して真摯に向き合い、対峙していかなければ社員の士気は高くはならないだろう。様々な社会的な役割も兼ねる身ではあるが、時間管理や優先順位をしっかりと行い、日々の仕事に臨まなければとつくづく感じる。

TOP以上の会社には、やはりならないのである。

石山人の  
心の  
切心  
に

## AUTUMN 多彩な秋

秋は気候が安定し、何をやるのにもいい季節と言われています。「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」といろいろな秋があります。

### 秋を探して、秋を感じてみましょう



・**馬仙峡の秋** 抜けるように高く、吸い込まれそうな青い空。馬仙峡もいつもより立派に見えます。二戸に生まれてよかった思える瞬間です。

・**中華街の秋** 出張で横浜を歩いていたら、中華街でお祭りに出くわしました。原色使いの衣装。けたたましい太鼓と鐘。度肝を抜く爆竹。外国の神様は賑やかなものです。



・**芸術の秋** 恒例の二戸文士劇。今年は「九戸城と女たち」でした。出演者、スタッフの一体感、高揚感が伝わってくる舞台でした。

・**学術の秋** 秋は学会シーズンです。碎石協会では「碎石フォーラム」が開催され、「資源素材学会」ほか多くの研究会が目白押しです。理系女子の発表もあり感激です。



・**食欲の秋** 「秋は夕暮れ」などと感傷に浸ってはいられない。新米、リンゴ、梨、柿、里芋、きのこ、さんま・・・実りの秋は食欲の秋。いっぱい食べて脂を付けて寒い冬を乗り切ろう

### 編集後記

紅葉がきれいな季節もそろそろ終わり、寒い冬がやって来ますね。冬は電気敷毛布の入ったベッドに入った時の幸福感が好きなんです(笑)でも、あまり寒くないほうがいいですけど・・・。お体大切に (^ ^)

## 安でsite

### ～ 発想の結合力 ～

アルカリ骨材反応が問題化してから40年。試験方法や対策、対処方法が確立され、収束した感があったが、最近また被害の事例が報告されてきているようだ。抜本的に決定版の対策を愛知工業大学の岩月先生が研究している。生コンにプロピオン酸カルシウムという食品添加物(防カビ剤)を添加するという方法である。岩種を問わず効果があることが実験で検証されている。プロピオン酸カルシウムは融雪剤に添加して散布することで、コンクリートの塩害にも効果があるそうだ。しかし、もともとは食品添加物であるプロピオン酸カルシウムが、アルカリ骨材反応の抑制に効果があるかもしれないと考えついたのだろうか?凡人には計り知れない発想の結合力があるに違いない。

### 碎石研究会 成瀬ダム見学

入社3年目の工藤です。10月5日に碎石研究会の現地研修会に参加させていただきました。今回は44名が参加し、2024年完成予定の成瀬ダム工事現場を見学しました。昨年からのダムの本体に着工したそうですが、ダムの設置予定の高さから、対岸までの距離をみると、その迫力が伝わってきた。

さて、ダムは約500万m<sup>3</sup>という膨大な骨材が使用されるそうですが、(当社の年間生産量約20万tとしたら約2.4年分!)なんと現場のすぐ隣の山を採掘し、プラントも設置し、骨材を供給する予定とのことでした。地産地消といわれる碎石業ですが、まさか現場に碎石場を作ってしまうのには驚きました。

また、見学の機会があれば、ダムの建設現場のみならず、採掘した原石山にも注目したいと感じました。



ここにダムができる